

「幼児車内放置ゼロ」巡回活動の結果について

本活動の結果につきまして、以下のとおりご報告します。

《報告事項》

活動報告書の結果について

平成17年8月1日からの活動開始以来5年目を迎え、例年どおり7月1日から8月末日までの2ヶ月間を「特別強化期間」として、本活動を推進してまいりました。

期間終了後、組合員からの報告書が多数提出されましたので、その中からいくつかの事項についてご報告させていただきます。

なお、平成18年、平成19年は、2年連続で車内放置の発見事例がありました。が、ホール様の安全対策の拡充等もあり、幸いにも平成20年に続き本年度も、発見事例はありませんでした。

【活動状況や気づいたこと】

<巡回時の留意点等について>

- 平置き駐車場では端に車を止め、立体駐車場では上の階に停めて巡回を実施した。
- 第2駐車場、第3駐車場といった店舗から遠いところに駐車している車両があり、特に注意して巡回した。
- 特にワンボックスカーに注意して巡回した。また、駐車場がない店舗については、近くのパーキングも巡回するようにした。
- エンジンの音があれば必ず確認するようにしている。
- 窓の開いている車両を確認するようにしている。
- 直射日光が当たる青空駐車場を重視して巡回している。
- ライトのつけっ放しの車両や他府県ナンバーの車両を発見した際にはホール様に報告した。
- 北海道では冬場は凍死をすることもあるので、ホール様に行く時には1年中巡回している。
- 巡回しながら駐車場のゴミ拾い(缶やペットボトル)も行った。

<巡回中に目立った点等について>

- エンジンかけっぱなし車両をよく見かける。
- アイドリングでの駐車を見かけるが、私達では注意しにくいので、ホール様にお願いしている。
- 車内にバッグなどの貴重品が置いてある車両が多かった。車上荒らしが心配。
- 後部座席にスモークフィルムが貼ってある車が多く確認が困難。
- カーテン付きの車や、車の窓にスモークフィルムが貼ってある車は、中が大変見えにくい。安全確認のため中を覗き込まなければならないので、不審がられることが多かった。
- 最近の車は、リアシートが純正のガラスでも見えづらくなっているようで、確認が難しい。
- 暑さのためか、窓を数センチ開けっ放しの車両があった。
- 例年と比べて猛暑日が少なく雨の日が多かったが、油断してはいけないと感じた。
- 子供連れでの来店が少なくなったように思われる。
- お客の数が減っており、遊技場離れを深刻に感じた。
- 犬を乗せたままの車両を見かけた。
- アイドリング、ライトのつけっ放し、車上荒らし等に対しても有効だと思う。

【ホール様の反応】

- ホール様に感謝されることが多く、巡回活動を通じて取引関係がよくなったホール様がある。
- ドアロックされていない車両を発見しすぐにホール責任者に連絡したところ、店内アナウンスで機敏に対応していただいた。